

キュリー夫人

科学伝記読書感想文



2011年は「世界化学年」です。化学をよりよく理解し興味をもってもらうために、日本でも世界化学年日本委員会*のもとで、さまざまな活動が計画されています。その一つとして、小・中学生の皆さんに、科学者キュリー夫人を通して化学をより身近に感じてもらうことを目的として、「キュリー夫人科学伝記読書感想文コンクール」を企画しました。なお、2011年はキュリー夫人のノーベル化学賞受賞から100年目にあたります。みなさんのご応募をお待ちしています。

応募要項の詳細：<http://www.iyc2011.jp/curie-j.html>

*委員長：野依良治(2001年ノーベル化学賞受賞者)

応募者の資格および部門

応募者は日本の小中学校に在籍する児童・生徒に限ります。2011年3月1日現在の在籍状況により2部門に分けて募集します。

・☒ 小学生部門(4～6年生) ・中学生部門(1～3年生)

図 書

下記の図書を参考にして、自分で選んでください。

「キュリー夫人」 伊東 信 著 (ポプラ社)

「キュリー夫人」 ドーリー著

・中村妙子訳(ポプラ社) ・榊原晃三訳(偕成社) ・桶谷重雄訳(講談社)

・中山知子訳(講談社) ・光吉夏弥訳(岩波書店)

「キュリー夫人」 エーヴ・キュリー著

・河野万里子訳(白水社) ・川口篤ほか訳(白水社) など

主催：一般社団法人日本化学連合 共催：世界化学年日本委員会

共催：化学工業日報社 協賛：(独)科学技術振興機構

後援：内閣府* 文部科学省 日本学術会議* 全国都道府県教育委員会連合会 駐日ポーランド共和国大使館
全国学校図書館協議会 全国中学校理科教育研究会 日本私学教育研究所 全国小学校理科教育研究会
日本私立小学校連合会 朝日新聞社 科学新聞社 産経新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 (*依頼中)

2011年は化学の年

書き方

- ① 400字詰め原稿用紙(縦書き)に自筆して下さい。(コピー・ワープロは不可)
- ② 文字数 小学生部門:1200字以内 中学生部門:2000字以内
- ③ 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所も字数に数えます。
- ④ 1行目に題名、2行目に学校名、氏名を書いて下さい。これらも上記字数に含めます。

募集期間

2010年12月1日(水)～2011年4月10日(日) (当日消印有効)
冬休みと春休みを利用して書いて下さい。

応募作品

- ① 応募は日本語で書かれた作品に限ります。
- ② 応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ③ 作品は理由を問わず返却しません。
- ④ 入賞作品の著作権、出版権は主催者に帰属します。

作品の提出

- ① 児童・生徒から直接下記提出先に郵送で提出してください。(在籍校を通じての提出は必要ありません)
提出先: 〒101-0062 千代田区神田駿河台1-5 化学会館3F
日本化学連合事務局 読書感想文コンクール係
- ② 別掲の応募票(コピー可)に必要事項を明記し、作品の上に貼付けして右肩をとじてください。

審査

審査は、学校関係者および学識経験者などで構成される委員会で行います。

入賞発表

以下の賞を選考し、受賞者本人あてに通知し、同時に一般社団法人化学連合と世界化学年日本委員会のホームページにも掲載します。「化学工業日報」「その他新聞」紙上に掲載されることがあります。

最優秀賞(小学生・中学生 各1名) 優秀賞(小学生・中学生 各若干名)
審査員特別賞(小学生・中学生 各若干名)

表彰

受賞者に表彰式(時期:8月上旬 場所:ポーランド大使館)で、賞状および副賞を贈呈します。

個人情報の取り扱い

応募に当たって記載された情報は、上記結果の公表や通知などに限って使用させていただきます。

<http://www.jucst.org/> TEL 03-3292-6010 FAX 03-3292-6319

一般社団法人日本化学連合事務局

〒101-0062 千代田区神田駿河台1-5 化学会館3F 読書感想文コンクール係

mail: event@jucst.org

応募票

応募者	ふりがな				男・女
	氏 名				
	学校所在地	都道 府県	郡	市区 町村	
	ふりがな				
	学校名	学校			
	部・学年	小学・中学	学年	年	
	連絡先	住所：			
		電話：	-	-	FAX：
読んだ図書	図書名				
	著者・訳者				
	シリーズ名・文庫名				
	発行所		発行年		
	(参考にしたものがある場合は、下記に記入して下さい)				

1. わかりやすく楷書で記入し、作品の上に貼付して右肩をとじてください。
2. 学年は、2011年3月1日時点を記入ください。
3. 太字部分は、該当事項を○で囲んでください。

2011年は化学の年

世界化学年2011

2008年末に開催された国際連合総会で、キュリー夫人のノーベル化学賞受賞から100年目に当たる2011年を「世界化学年」とすることに決まりました。

(International Year of Chemistry: IYC2011)

統一テーマ：“化学は新たな価値を造り、未来社会を支える”

"Chemistry - our life, our future"

- ①化学に対する社会の理解増進
- ②若い世代の化学への興味の喚起
- ③創造的未來への化学者の熱意ある貢献への支援
- ④女性の化学における活躍の場の支援

世界化学年日本委員会

我が国における世界化学年を企画・実行する主催組織として「世界化学年日本委員会」が、2010年8月6日に発足しました。「世界化学年日本委員会」の旗の下で、学協会・工業協会・関連団体などが一致連携する体制で、世界化学年の趣旨に沿った諸事業を推進します。現在計画中の主な事業を下記ホームページで紹介していますので奮って参加願います。

<http://www.iyc2011.jp/>

委員長: 野依良治 理化学研究所理事長 (2001年ノーベル化学賞受賞者)

副委員長: 岩澤康裕 日本化学会会長 御園生誠 日本化学連合会長

委員: 有馬朗人 今榮東洋子 北澤宏一 郷 通子 小林喜光 近藤信司 高橋恭平
竜田邦明 巽 和行 西出宏之 藤嶋 昭 藤吉建二 毛利 衛 米倉弘昌 (敬称略)

オブザーバー: 内閣府 文部科学省 経済産業省 新聞・放送関係 など

世界化学年に賛同する 27団体 <http://www.iyc2011.jp>

安全工学会 (財)化学技術戦略推進機構 (社)化学工学会 (社)化学情報協会 クロマトグラフィー科学会
光化学協会 (社)高分子学会 錯体化学会 (社)色材協会 触媒学会 (社)石油学会 (財)石油産業活性化センター
(社)繊維学会 (社)電気化学会 (社)日本エネルギー学会 (社)日本化学会 (社)日本化学工業協会
(一般社団法人)日本化学連合 (社)日本ゴム協会 (社)日本セラミックス協会 日本地球化学会
(社)日本表面科学会 (社)日本分析化学会 (社)日本薬学会 (社)日本油化学会 (社)表面技術協会
(社)有機合成化学協会